

■ IZ 循環ポンプの破損について

(1) 状況

8月14日(木)、停止中だった IZ 循環ポンプNo.2 機のケーシング(ポンプの中の汚泥が通る部分を覆う鉄製のカバー)が割れて、ポンプ内の洗浄水が機械室に漏れていた。監視映像から、14日午前2時ごろに発生したことが確認できた。

(2) 対応

日立造船(株)に報告し対応を願う。現地確認した担当者からは、洗浄水中の残汚泥が発酵しガスが発生したことによる内圧の影響で割れたものと推測するとの見解だった。

8月19日(月)以降に本格調査を行う予定になる。

(3) 破損状況

